

SUCTION KIT

“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

**ZN6 / ZC6
86 / BRZ / 86 GR**

BLITZ

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

御願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 装着作業は専門の知識を持った整備工場などに依頼して下さい。

装着車輛可能車輛と製品の仕様

- 車 名：TOYOTA 86 / SUBARU BRZ / 86 GR
- 型 式：ZN6 / ZC6
- エンジン：FA20
- 年 式：2016年08月～ ※MC後MT専用(86/BRZ) / 2017年12月～ (86 GR)
- 製品名称：BLITZ SUCTION KIT
- 製品番号：55714, 55734

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)ブリッツサポートセンター ■TEL：0422-60-2277
- 住 所：東京都西東京市新町 4-7-6 ■FAX：0422-60-0066

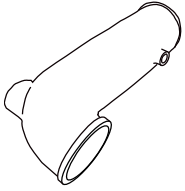



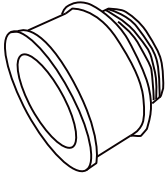
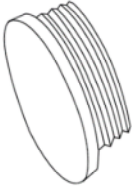
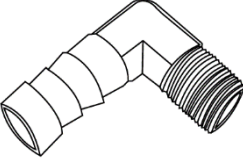

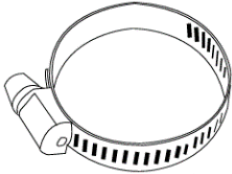

はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。
- 作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化がじていたら、純正品の新品に交換して下さい。
- ガスケット、シール類は再使用せず、純正品の新品に交換して下さい。

重要事項の確認

- 本製品はノーマル車輛を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングKIT、ブローオフバルブ等）を装着されていたり、事故歴のある車輛の場合は本KITの装着ができない場合があります。
- 本製品を装着すると、車輛により燃料セッティングが必要になる場合があります。
- 作業はメーカーの発行する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- 一般公道での走行は、道路運送車輛法を守って走行してください。

■パーツリスト■

サクショパイプ		シリコンホースφ76 (大)		シリコンホースφ76 (小)		シリコンホースφ41	
	1		1		1		1
接続プラグ		キャンセルプラグ		90° ホースニップル		ゴムキャップφ13	
	1		1		1		1
ホースバンド(HS-48)		ホースバンド(HS-24)					
	4		2				

□組み付け作業手順□

- 作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。
 - 純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
 - 再使用する純正のガスケット類も、再使用せず純正品の新品に交換して下さい。
 - 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。

警告 作業中の怪我・火傷

★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

■ノーマルパーツの取り外し■

※必要に応じて、取り外したホース及びパイプ類にマーキングを行いながら作業を行ってください。

※作業時はバッテリーのマイナス端子を切り離してください。

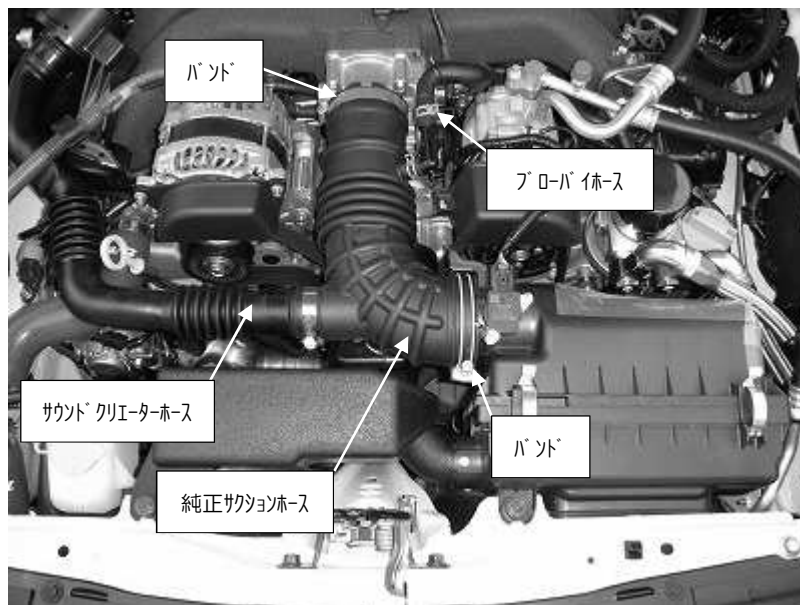
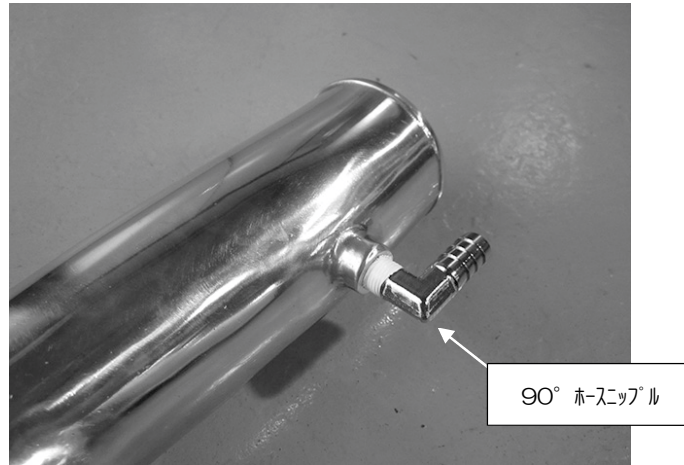


図 1

- ①純正のサクシヨンホースから、ブローバイホースとサウンドクリエーターホースを切り離します。(図 1 参照)
- ②ホースバンドを緩め、純正のサクシヨンホースを車両から取り外します。(図 1 参照)

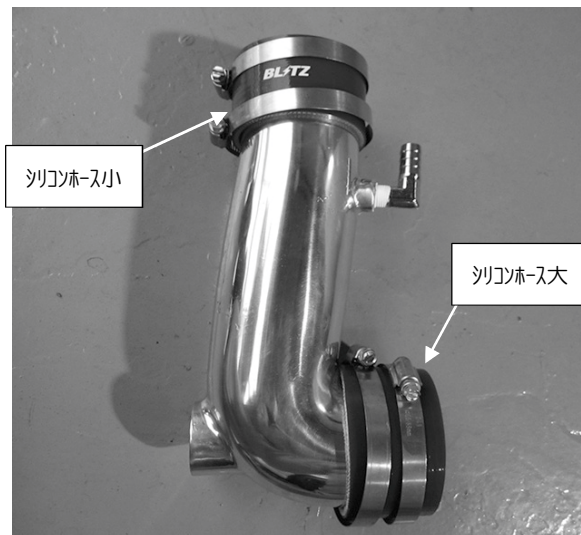
■キットパーツの取り付け■



90° ホースニップル

図 2

- ① サクションパイプへ 90° ホースニップルを取り付けます。(図 2 参照)
※取り付ける際には、ネジ部分へシールテープ等を巻いてください。
※ホースニップルは、手で取り付けた後に 1~2 回転程度工具で締め込みます。
ニップルの向きが上図の様にスロットル方向へ向くように調整しながら締め込みます。



シリコンホース小

シリコンホース大

図 3

- ② サクションパイプへシリコンホースφ76 を仮付けします。(図 3 参照)



図 4

- ③ サクションパイプを車両へ仮付けします。(図 4 参照)

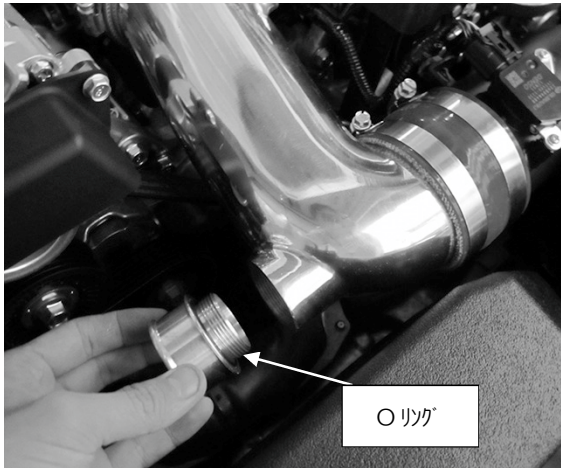


図 5

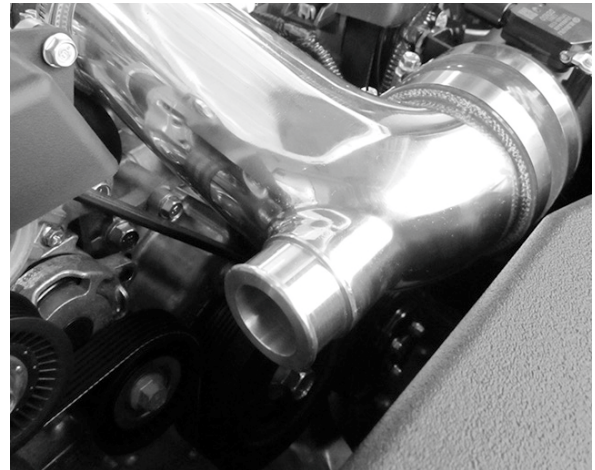


図 6

④サクションパイプへ接続プラグを取り付けます。(図 5、6 参照)

※Oリングが付属しています。溝に収まっている事を確認しながら取り付けて下さい。

※着脱時の紛失に注意してください。

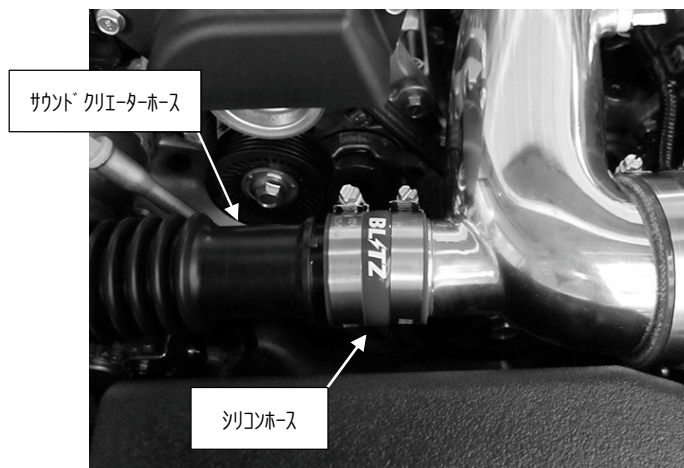


図 7

⑤シリコンホースφ41 とホースバンドを使い、

サウンドクリエーターホースを接続します。(図 7 参照)

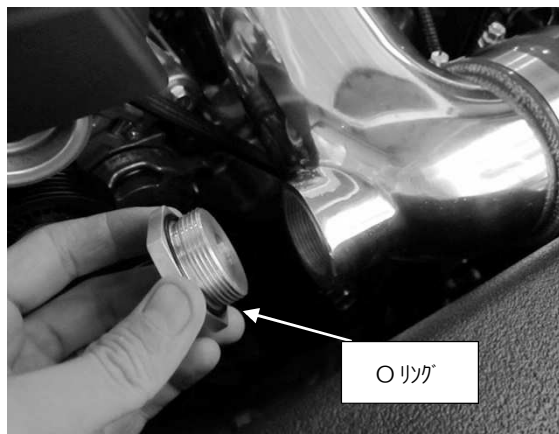


図 8



図 9

⑥サウンドクリエーターをキャンセルしたい場合には、⑥、⑦の作業を行って下さい。

接続プラグの代わりにキャンセルプラグを取り付けます。(図 8、9 参照)

※Oリングが付属しています。溝に収まっている事を確認しながら取り付けて下さい。

※着脱時の紛失に注意してください。



図 10



図 11



図 12

- ⑦サウンドクリエーター本体とホース、ジャバラホースを車両より取り外し、付属のゴムキャップφ13でホースを外した部分を塞ぎます。(図 10,11,12 参照)



図 13

- ⑧各部に干渉が無い様位置を調整して、各部のホースバンドを締めます。
ブローバイホースを 90° ホースニップルへ接続します。
- ⑨バッテリーのマイナス端子を取り付けて下さい。

以上でKITの取り付けは終了です。

■エンジンの始動にあたって■

- 必ず換気のよい場所で行ってください。
- 各部品はしっかりと固定されているか、エア漏れはないか確認して下さい。
- 配線・配管の取り回しは、周囲の部品との干渉に注意して下さい。可動部と接触したり、長時間の走行で配線・配管に傷が付いたり、配線ショートを起こしたりすると、最悪の場合はエンジンが破損する恐れがあります。
- テスト走行を行い、エア漏れがないか、アイドルリング状態に異常はないか等各部に不具合がないかどうか、確認して下さい。もし、不具合があるようでしたら、もう一度本取扱説明書をよく読み、各部のチェックを行ってください。

■必ず確認してください。

- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行ってください。
- キット取り付け後の自動車メーカーの保障につきましては、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■本書は、作業が終了しましたら、必ずお客様に返却し、車内に大切に保管して下さい。